

全力尽くす！ 誓いの「エイ
イオー」
(医学検査学科)



教卓に飾られたぬいぐるみ「置くとバス」。
願い叶いますように (言語聴覚学専攻)



本年度の医療系資格の国家試験が、ほぼ終了しました。本学関連では、2月12日(木)の助産師試験を皮切りにスタートし、同23日(月)の理学療法士試験と作業療法士試験で終了しました。各試験日の前日、キャンパス内では、受験する学部生らが貸し切りバスに乗って会場の福岡に向けて出発。「大漁得点」と書かれた旗などを掲げた教職員らが手を振って見送るなど、この時期ならではの光景が見られました。

医学検査学科では、試験前日の同17日(火)、出発前の学生たちが1300講義室Lに集合。座席には受験票と「がんばれ受験生」と書かれたカイロが。うれしそうに手に取る学生たちに向け、上仲一義学科長が「これまでしっかり準備してきたことを信じて試験に臨んでほしい。諦めず、時間いっぱい頑張ってきてほしい」とエールを送りました。

一方、同20日(金)には3213実習室で言語聴覚学専攻の激励会が行われました。「今までやってきたことを信じて」「自信を持って臨んで」「最後の1秒まで諦めず、点をもぎ取っておいで」。教職員からの熱いエールに、目を潤ませる学生も見られました。最後に受験生を代表して、井本晟楓さんが「不安になる人も多いと思うけど、スペシャリストの先生方がついていることを思い出して乗り越えたい」と決意表明。出発前には受験生全員で円陣を組み、思いを一つにして、決戦の地へ旅立ちました。

(NL編集部)

合格発表の日程は次の通り。

▽3月23日 臨床検査技師、理学療法士、作業療法士
▽同24日 保健師、助産師、看護師
▽同26日 言語聴覚士

熱烈エール背に全力

国試終了



円陣を組んでお互いの健闘を誓う
(言語聴覚学専攻)



いざ本番！ スナップ写真撮影後、試験会場に向かう (看護学科)



大漁旗を掲げ、出発前に記念撮影
(作業療法学専攻)



準備万端。期待を背にバスに乗り込む (理学療法学専攻)

楽しみだね大学生活…入学前の不安解消

オンライン通じサポートQ&Aセッション

総合型や推薦型選抜の合格者を対象とした「入学前サポートQ&Aセッション」が2月11日（水）、オンラインで開催され、事前に申し込んだ46人が、先輩学生や教職員と、キャンパスライフや学修内容などについて活発にやり取りをしました。

今回で3度目となるこの取り組みは、早い時期に合格が決まった高校生たちに、大学生活をより明確にイメージしてもらい、勉強と心の準備を始めてもらうのが狙い。同日は、LLPC教室でピア・サポーターとDive!LSP学生計19人と教職員8人が対応しました。

全体説明とピア・サポーターの紹介を行った後、学科・専攻に分かれてセッションを開始。緊張気味の高校生に対して、学生たちが積極的に話題を提供し、会話を盛り上げていました。先輩との交流はもちろん、高校生同士が話をする良い機会となったようです。

終了後のアンケートには、「先輩たちがとても優しくかった」、「パンフレットだけではわからな

い情報を知ることができた」、「大学生活が楽しみなになった」、「不安が減った」などの感想が寄せられました。皆様のご入学を心よりお待ちしております！

（学生相談・修学サポートセンター）



高校生からの質問に答える学生たち



私の秘話
ヒストリー

走る理由は、道の先に

30歳、運動経験ゼロ。そんな私が突如として「走る」ことに目覚めました。当初は1秒を削ることに命をかけるストイックな日々。走り始めて5年ほどは自己ベスト更新こそが人生の正義と信じ、アスリートさながらの形相で路地裏を激走していました。100kmマラソンも完走しました。

しかし、走り続けて気づいたのです。タイムよりも大切なのは、年齢や職業を超えた仲間との繋がり、そして何より「完走後のビール」だということに。今や週1、2回のジョギングは、大会後の打ち上げを全力で楽しむための健康的な予習へと進化を遂げました。

かつてはGPSウォッチを凝視していましたが、現在はゴール後の居酒屋の場所を凝視する日々です。人生もランニングも、結局は「その後の楽しみ」があるからこそ、苦しい坂道も笑って駆け抜けられるものですね。



「完走後のビール」はタイムより大切？

キャリア教育研修センター
内村 香代子助教

ネット
よもやま話

7

ボイスフィッシング

皆さんは「ボイスフィッシング」をご存じでしょうか？ 昨年もお知らせしましたが、また被害が発生しているサイバー犯罪です。手口の概要は以下の通りです。

①犯人が銀行担当者を騙り、被害者に電話をかけ（自動音声の場合あり）、メールアドレスを聞き出す。

②犯人が偽メールを送信し、電話で指示しながら、被害者を偽サイトに誘導。そして、インターネットバンキングのIDやパスワード等の情報を入力させて、盗み取る。

③偽サイトに入力させた情報を使って、犯人が被害者の口座から資産を不正に送金する。

となっています。「振り込め詐欺」にも似ている手口です。

対策は「知らない電話番号からの着信は信用しないこと」です。もし、銀行担当者を騙る者から連絡があった場合には、銀行の代表電話番号へ連絡して確認しましょう。なお、金融機関が、ID、パスワード等をメールやSMSで問い合わせることはありません。不安な場合はIR・情報システム室までお問い合わせください。

（共通教育センター 山鹿敏臣）

知らない番号からの着信
信用しないで

週間行事予定（3月2日～3月9日）	
3/4（水）	学校法人銀杏学園 理事会
3/6（金）	一般選抜（共通テスト利用・後期）
3/7（土）	久しぶり、元気かい（会） 後援会役員会
3/9（月）	第2回FDセミナー